

# 同推くん No.5 平成7年7月25日発行 海蔵地区同和教育推進協議会

## 平成7年度はじめにあたりご挨拶

【年度のはじめに】

会長 米川 章

今年一月より皆様にお届けしてまいりました人権・同和問題アンケートの報告書シリーズも、この六月末、第12号をもってひとまず終了しました。海蔵地区における人権・同和問題に関する認識の現状や、今後努力していかなければならない課題などがご理解いただけたのではないかと考えております。

しかし、まだまだ皆様にご理解をいただける内容であったとは考えておりません。不十分な点は、今後の研修会や地区懇談会等を通して補い、皆様共々理解を深め、成熟した民主主義社会の実現を目指して頑張りたいと考えております。

なお本年度は、『まちがった考えや偏見を子供や孫に伝えないこと』を年度の啓発テーマとして設定致しました。

子供は白紙です。子は親の鏡とも言われます。このテーマを常に念頭においてお子様に接していただきますようお願い致します。

【同和と人権を考えて】

運営部長 清 脇 勝 義

海蔵地区に同推協が発足してまだ日も浅く、その上近くに同和地区がないなどの関係から、皆様方の関心は今一つといったところだと思います。『自分は差別しないので関係がないよ』とか『今の世でこんな事があるのか』という人はあると思いますが、現に学校での子供の間のいじめ、会社内での差別などや自分でも知らず知らずの内に差別しているという事があると思います。今自分は同和・人権に関係が無いようでも自分の子供が成人して会社に入社するとか、結婚するとか…… そんな時にいろいろ差別問題にいき当たる時が来ないとは言えません。そんな時の為は今から皆で考えてみようではありませんか。そういう私もまだ部落がどうしてできたのか、差別がどうして始まったのかよくわかりません。その事から勉強していきたいと思っております。一緒に勉強してみようではありませんか。

研修部長 近 藤 好 仁

昨年度の活動を振り返って見ますと、人権の集いで「男女差別」を取り上げたものの、全体的には部落問題がほとんどになってしまったことを反省して、今年度は研修会の数も増やして、障害者差別や子供のいじめなども取り上げたいと思っております。

そして、ほとんどの差別が、自分自身が自分と他人を比較して、見下したりねたんだりして、思いやりに欠ける言葉を使ったり行動をとったりすることから起きていることをよく自覚し反省し、「美しい心を育む研修会」にしたいと思っております。

広報部長 藤 岡 満

本年度、広報部長を仰せつかりました。何分ズブの素人で、誠に頼りない私ですが、よろしく願います。

同和問題といいますが何かと暗いイメージを持たれがちで、出来ることなら無関心でいたい。実は、その無関心が大きな重石となって中に光を入れにくくしているのです。

知らない人には知って欲しい。無関心な人にも耳を傾けて欲しい。そんなきっかけを作るお手伝いが出来ればいいと思います。

### 平成7年度役員紹介

会 長	米川 章	みゆき2丁目 1473-59	31-1609
副 会 長	片岡 博一	東阿倉川1区 341-1	31-3604
“	宮田 豊	東阿倉川2区 800-3	31-6905
会 計	今村 まき江	本郷町 7-7	32-8068
書 記	堀部 美代子	西阿倉川5区 600-8	31-7296
運営部長	清 脇 勝 義	西阿倉川3区 1480-4	31-0177
研修部長	近 藤 好 仁	阿倉川町 18-4	31-4062
広報部長	藤 岡 満	東阿倉川2区 415-2	31-0913



### 平成7年度行事予定

5月22日(月)	総会	
6月15日(木)	専門部会	
25日(日)	意識調査シリーズ最終号の発行	
7月3日(月)	委員研修会 (地区懇談会の事前研修)	
7月22日(土)	本郷1・2区・末永1・2区地区懇談会	海蔵南公会所
27日(木)	西阿倉川1～5区地区懇談会	西阿倉川公会所
8月2日(水)	東阿倉川1・2区・阿倉川・万古町地区懇談会	海蔵市民センター
11日(金)	松ヶ丘	松ヶ丘公会所
25日(金)	三ッ谷東・西・南・北地区懇談会	三ッ谷公会所
9月	みゆきヶ丘 (9月実施の予定)	
“	野田・清水 (未定)	
8月20日(日)	四日市市同和教育研究大会へ参加	
9月3日(日)	三重県同和教育研究大会へ参加	
10月	第4回「人権を考える集い」	
11月25～27日	全国同和教育研究大会へ参加	
12月	人権週間講演会	
3月	平成7年度総括委員会	

〈今年の啓発テーマ〉

『まちがった考えや偏見を子供や孫に伝えないこと』